

祝! 新成人おめでとう 主役は君! あなた!

若者の息吹とともにすすもう!

18名が署名してくれました!

ひたちなか平和の会 人見 忠男

「主役は君!あなた!学び・働くことが安心・安定の未来へ」「核兵器のない世界をめざす」「地球温暖化は食い止められるか」のチラシを10日、11時半~12時半の1時間、会場のひたちなか市文化会館前で配布し、おめでとうとハンドマイクでコールを送りました。

ひたちなか平和の会・新婦人ひたちなか支部・ひたちなか9条の会の14人が200枚のチラシを配布しました。新成人の18人が署名してくれました。これまでになかったことです。

「継続は力なり」と

ゆうき平和委員会 白石 勝巳

結城市では1月9日に市民文化センターで行われた成人式にあわせて、9条の会ゆうき、ゆうき平和委員会、結城市職と筑西労連から10名が参加し「新年、成人おめでとう」宣伝行動を行いました。

当日は、祝御成人と書かれたB5版の封筒に平和を訴えるチラシと全労連の新春宣伝用チラシ、労働相談のチラシとティッシュを入れて配りました。

受け取りは非常によく、成人式おめでとうございますの声と一緒に封筒を差し出すと、ほとんどの若者が受け取ってくれ、用意した500部は約1時間で配り終えてしまいました。なかには何か良いものがもらえるのかと自分から手を差し出す若者もいました。残念ながらチラシに対する反応はありませんでしたが、継続は力なりという言葉に肝に銘じ、これからも続けていきたいと考えています。



結城市民文化センター前

鹿行5市で43人参加、1872袋配布

鹿行平和委員会 木村 泉

鹿行平和運動をすすめる会は10日、5つの市の成人式会場で封筒の表に呼びかけ文を印刷し、「赤紙」・核兵器廃絶の署名用紙・労働組合パンフなど4種類を入れた袋を総勢43人で配布しました。銚田市(3名・342袋)、行方市(7名・330袋)、潮来市(6名・220袋)、鹿嶋市(13名・380袋)、神栖市(14名・600袋)の5市で1872袋でした。(予定配布数2000)。受け取りがよかったので我々が勇気づけられました。構成団体は鹿行労連参加組合・鹿行民商・鹿行農民連・鹿行平和委員会・潮来市職平和委員会・鹿行九条の会・鹿嶋九条の会・共産党です。来年は日程を早めに確認し実務的にも自立できる体制をつくる。財政的な問題も確立していくことが大切であることが話し合われました。

百里初午まつりに各平和委員会は誘い合って参加しよう!

2月11日(木・祝日) 正午より。11時ごろから模擬店やうたごえが始まります。

「百里連協」では今年のスローガンを①「日米合同軍事訓練反対」②「民間共用・百里基地強化反対」と決めました。模擬店を出すところは事前に事務局まで連絡ください。初午まつりで新春を喜び合いましょう。

祈必勝 稲嶺ススム候補 ガンバレ!

名護市長選カンパ10万円送る

1月5日号の平和かわら版で緊急に訴えました、沖縄名護市長選支援カンパはみなさんのご協力で1週間たらずで10万円集めていただき、1次分として20日に名護市平和委員会に送りました。茨城県平和委員会の連帯を示せたと思います。ありがとうございました。

市長選は基地受け入れ反対の稲嶺ススム氏と基地受け入れ賛成の島袋吉和氏の一騎打ちです。

寄せてもらった平和委員会は以下のとおりです。

那珂平和の会・東海村平和委員会・内原友部平和の会・鹿行平和委員会・石岡平和の会・土浦平和の会・ふじしろ平和の会・取手平和委員会・ゆうき平和委員会・県原水協・その他個人の方々でした。集め方も組織から拠出し所、個人で集めた所、組織と個人で集めた所などそれぞれの条件と力量に応じて取り組んでもらいました。(これまでも、岩国市長選に15万円、横須賀市長選に5万円支援しています。)この平和かわら版が届くころには選挙結果が判明していると思います。

揺れる民心

「戦争のための基地はいらねえ。貧しくとも平和でなければだめだ」「生まれたときにはすでに基地はあったんだ。基地を受け入れて生活が少しでも良くなったほうがいい」

札束で民心を揺さぶる自民党の「金で心を買う」・「政治の貧困」もあるが、基地の沖縄が戦後引きずって今なお抱えている問題だ。名護市の老人が言う。「基地で豊かになるなら、沖縄はとっくの昔に豊かになっていたはずだろ」これ以上の答えはない。名護市民ががんばれ!

平和かわら版

No. 553

平和新聞茨城版

2009.1/15・25
合併号

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



新春の6・9署名行動、 209筆とカンパ3060円

岩清水 理（県原水協事務局長）

原水爆禁止茨城県協議会（茨城県原水協）は、1月6日11時から13時まで水戸駅北口と南口で「核兵器のない世界を」の国際署名行動を展開しました。

行動には、県原水協の呼びかけにこたえて、団体から新婦人、民青、医労連、平和委員会、茨商連、地域から東海、竜ヶ崎、日立、茨城町、水戸などから12人が参加。北口のペディストリアンデッキには、益川敏英氏、張本勲氏、井上ひさし氏、湯川れい子氏など著名10氏の顔写真入りの大版たれ幕（畳大）を掲げ、大型横断幕、のぼり旗、写真パネルなども並べ、マイクで署名を訴えました。

行動の準備の時から、のぼり旗をみた中年の女性3人グループは「核兵器いやですよ。いい署名ですね。アメリカに持っていくのですか。お金も必要でしょう。少しですがカンパもします」などのお話とともに早速署名をしていました。

参加者の1人ひとりが持つ「顔」ポスター付きの署名板のところには「父親が広島で被爆しました」という人や「署名？ やっていこうよ」（女子高校生4人グループ）「オレもやるからお前もやれよ」（20代の若者）「大切なことですね」（老齢の男性）など次々と署名に応じていました。

2時間の行動で209筆とカンパ3060円が寄せられました。

県原水協では、県内地域と諸団体における署名の推進を呼びかけ、現在27の地域、団体から約3万筆（目標30万筆）が集約されています。この署名は今年5月のNPT（核不拡散条約）再検討会議において「核兵器禁止条約の交渉を開始し、合意すること」を求めるもので、5月2日国連本部（ニューヨーク）前に積み上げることになっています。NPT行動が5月連休にぶつかることや日本原水協代表団の参加目標（1000人）がオーバーしたことから、代表団の参加者名を早急に決めてほしいと県原水協ではお願いしています。

次回の署名行動は2月6日11時から今回と同じ場所で行ないます。

日本平和大会参加感想

—— 09.12in 神奈川 ——

北茨城平和の会 藤田 稜威雄（いつお）

●**沖縄での平和大会に参加したとき** 地元の平和委員会の方が漏らした一言「知りすぎるとイヤになる、知らないでいるほうがイイよ」以来「なぜ、どうして?!」 知っていなければならなかったことを、知らず、知らされず、それで先の戦争にはまり込んだのでは。戦争を防ぐには基本的な情報をまず、知ること” 情報の共有化”こそが一番大事なのでは。 神奈川での大会は、改めて” 知ること” の大切さを学びました。

●**最近学んだことで” 騙されていたこと”** …今時点で自分の無知さ加減に腹が立っています。

1. 昭和天皇が、崩御…死んだとき、なぜか涙がこぼれました。（涙は、母が亡くなった時と2回だけ）

平和主義者の天皇が、マッカーサーに「自分の身はどうなってもいい。国民を助けて…」

* 「シベリア抑留」…栗原俊雄著（岩波新書）で分かったこと。

・共産主義に洗脳された抑留者が戻ってくるのが怖い。アメリカはこのまま駐留して守ってほしい。沖縄は自由に貴国が望むように使用してください。…吉田首相の頭越しの話。日米安保・沖縄基地問題の根っこはここからがスタートだった。

2. 佐藤首相ノーベル平和賞受賞。空襲を指導した米空軍のル・メイ将軍に佐藤首相と天皇が大勲章を贈る。（航空自衛隊の育成に功あり）

* 「非核三原則は国是」「核抜き本土並み沖縄返還」でノーベル平和賞受賞…今、核密約の存在が。無差別皆殺し戦法を指導したル・メイ将軍に勲章?!…勲章剥奪すべし!

3. 「坂の上の雲」…「朝鮮の植民地化」の正当性を主張する司馬史観。会社現役時代は何も疑問を持たないで読みました。いま、NHKでドラマ化 TV放映…九条を踏みにじる侵略戦争を肯定するドラマ…司馬史観は反戦であり、ドラマ化には同意しなかったとのことなれど。

●**平和大会・分化会のテーマは、**～「加害と被害」を伝えアジアの真の平和と友好を～ でした。

分化会の司会進行は①日中友好協会 ②日朝友好協会 ③東京大空襲訴訟原告団代表の方々でした。

1. 「加害の歴史」について 越谷北高校 関原教師より日本が朝鮮、中国でなにをやってきたのかの学習会

2. DVD「加害・被害」戦争の真実…加害体験者の告白 上映・拷問の名人元憲兵、学徒動員エリート自称元小隊長の加害告白、元軍医中尉の生体実験告白など7名の加害体験告白 証言DVD（「私の証言内容は皆がやっていたことです」…愕然!）

3. 東京大空襲訴訟について（10万人以上の犠牲者がいる）…なぜ今訴訟なのか

①犠牲者の名簿ができていない、調べようとしない国・都 ②学童疎開者⇒悲惨だった浮浪児への対応が無い（一言の謝罪も）

③国の見解が「公用でもない・雇用契約もない、補償できない」…軍人遺族は別だ

●**分化会参加者からの発言：**

1. 遺族会訴訟原告（非自民系）のAさん

戦没者の妻への補償を制度化しながら①請求が無かった ②もう時効です…962億円が未払いのまま

2. 遺族会のBさん

「父は南方で人殺しをさせられて、そして殺されました。一番の被害者です。「九条」は父の形見です。」

3. 日中友好協会 Cさん

中国で被害にあわれた遺族を日本に招待したとき招待された人（息子）の話…叔父さんが何を言ったか

「日本に着いたら、中国の引率の先生のそばを離れるな！離れれば日本人に何をされるか解らないぞ！」

「日本人は好戦的で信用できないからな！」 ⇒ そうでなかった日本、日本観が変わりました。

4. 高校教師・日中友好協会 DさんEさん

戦争体験談だけでは、戦争だから仕方ないでしょう。「九条」だけの話では、国を守るには「自衛隊を軍にして強くしなければ」という話になる。両方合わせての話が大事です。

●**分化会の密度の濃い話に時間のたつのも忘れてしまいました。**

日本国内で「九条…」「田母神発言について…」の議論は当然として、中国・韓国・北朝鮮他の人たちが今、日本をどう見ているのか。交流を深めて、再び戦争が起こらないようにするには何をすべきか 課題を頂いた平和大会でした。

